

教科	家庭分野	観点	① 知識・技能	
学年	1年生		② 思考・判断・表現	
授業形態	一斉		③ 主体的に学習に取り組む態度	
教科目標	教科の特性が生かされる授業づくり めあてと振り返りの徹底と、授業の流れの見える化と協働的な学びの意識化			
学期	単元名	学習内容	目標到達のめやす	評価する観点
1学期	ガイダンス	年間の授業について	家庭分野の学習について理解している	③
	人間にとっての住まい	人間の生活を支える住まい	住まいは生活を支えていることを理解している	①②③
	安全で健康的な住生活	私たちの防災	住まいを安全に整備する必要とその方法を理解している	①②③
	安全で健康的な住生活	災害に備えた空間	住まいを安全に整備する必要とその方法を理解している	①③
	安全で健康的な住生活	家庭内事故への備え	家庭内の事故の種類と原因を理解している	①②③
	安全で健康的な住生活	空気環境を安全に保つ	室内環境の調節方法を理解している	①②③
	生活に必要な空間	生活行為と空間	空間の使い方を理解し、自身の住まい方の工夫を考える	①②③
	安全で健康的な住生活	災害後の生活の立て直し	避難生活で中学生ができることについて考えることができる	①②③
持続可能な住生活	未来を見ずえた住まい方	持続可能な社会の実現にむけた住まい方の工夫を理解している	①②③	
2学期	衣服のはたらきと手入れ	衣服のはたらき	衣服の社会生活上のはたらきについて理解している	①②③
	衣服の選択と着方	自分らしい着方	自分らしい着方を工夫することができる	①②③
	衣服の選択と着方	和服の文化にふれてみよう	和服の文化に関心を持ち、和服の着方を理解している	①③
	衣服のはたらきと手入れ	衣服の手入れ	適切な手入れができる	①③
	布を用いた作品で生活を演出	生活を豊かにするものの製作	布を用いて生活を豊かにする物を考え、工夫してせいさくすることができる	①②③
	衣服の選択と着方	布の繊維に応じた手入れ	取り扱い表示の意味を理解し手入れの方法を選択できる	①③
3学期	布を用いた作品で生活を演出	生活を豊かにするものの製作	布を用いて生活を豊かにする物を考え、工夫して製作することができる	①②③
	衣服のはたらきと手入れ	洗濯の準備	適切な手入れ方法を理解している	①③
	布を用いた作品で生活を演出	補修や収納・保管	衣服に合わせた補修ができる	①②③
	持続可能な衣生活	持続可能な衣生活をめざして	資源や環境に配慮した衣生活を工夫できる	②③

◎評価の方法

定期テスト 実技テスト 作品 プリント 宿題（レポート）

◎学習のポイント（学習のすすめ方について）

住生活や衣生活に関わる実技（製作）などの学習活動を通して、生活の科学的な理解が深められるようにすすめます。プリントで確認できるようにしますので、家庭でも実践してください。